

なばりのできごと 2019

市長が選ぶ今年の

10大ニュース

市政や市民の暮らしに影響を与えた出来事や、先進的な取り組みなど、市長が選定した10大ニュースを取り上げながら、今年の名張市の動きを振り返ります。

☎ 秘書広報室 ☎ 63-7402

市制施行65周年 功労者などを表彰

昭和29年3月31日に名張市は誕生し、3月で市制施行65周年を迎えました。市政の発展に多大な貢献をいただいた皆さまを功労者と特別表彰者として表彰しました。



赤目四十八滝キャンプ場リニューアルオープン

国の交付金を活用し、バンガロー4棟やシャワー室を新設。炊事場やトイレも改修しました。運営は地元の青年有志で作る(一社)滝川YORIAIが担い、赤目まちづくり委員会が協力しています。

新元号「令和」スタート

新元号「令和」がスタートした5月1日。新しい時代の幕が開いた歴史的なこの日、市内でもお祝いムードに。市役所では特別窓口を開設し、婚姻届を出すカップル27組の届出を受理しました。



三重とわか国体・三重とわか大会 名張市実行委員会設立

令和3年に三重県で開催される三重とわか国体・三重とわか大会。本市は、ホッケー、軟式野球、弓道、綱引、ターゲット・バードゴルフの競技会場となっています。関係機関が集まった委員会を設立し、大会を成功に導きます。



- 1月**
 - 16日 知事と市長の1対1対談(平成30年度)
 - 21日 伊賀生コンクリート協同組合と「災害時における用水の確保に関する協定」の締結
- 2月**
 - 5日 (株)ゼンリンと「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」の締結
 - 27日 伊賀米コシヒカリが「特A」に認定
- 3月**
 - 8日 「名張かわまちづくり」計画新規登録
 - 23日 2019年チューリンゲン国際大会(ドイツ)で女子柔道21歳以下57kg級で名張高校の堂崎月華さん優勝
- 4月**
 - 1日 新・理想郷プラン第2次基本計画スタート
 - 1日 つつじが丘幼稚園、みはた虹の丘保育園が認定こども園へ移行
 - 1日 生活協同組合コープみえと「災害時における物資の調達に関する協定」の締結
 - 2日 火縄づくりの製作技術を市無形民俗文化財に指定
 - 7日 三重県知事・県議会議員選挙
- 5月**
 - 1日 新元号に合わせて婚姻届を出したカップルに広報なばり号外をプレゼント
- 6月**
 - 下旬 11地域のハザードマップ更新配布
- 7月**
 - 8日 三重県公衆浴場業生活衛生同業組合名張支部と「災害時における浴場の使用等に関する協定」の締結

背中

ある日の夕方、外出先から帰宅すると、二階から妻と小学生の娘の言い合う声が聞こえてきました。二人とも普段は穏やかで、めったにけんかなどはしません。私は、珍しいなと思いつつも、リビングで様子をつかっています。

しばらくすると、妻が階段を下りてきたので声を掛けました。「ただいま、どうしたの?」

「あら、お帰りなさい。お昼に友達が出来ていて、トラブルになりそうだったから、注意したの。そうしたら少し機嫌を損ねたみたい。ちょっと話を聞いてあげて」

私が二階に行くと、娘の話を聞いてみると、どうやら、同級生数人とその弟や妹と一緒に遊んでいた昼間の出来事が原因のようでした。ある年下の男の子が同級生の女の子の容姿をからかったので、娘が「そんなこと言ったらあかんで!」と注意すると、その子は泣いてしまったそうです。その際、妻は男の子の泣き声を聞いて、子どもたちが遊んでいる場所に行き、娘に「あなたの方が大きいのだから、謝りなさい」と言ったようです。

「なあ、パパ。泣かしちゃった事は、



～人権尊重をくらしのなか～
ご意見は人権・男女共同参画推進室(☎63-7909)へ

は悪かったけど…。でも、人が嫌な気持ちになる言葉を使ったらあかんよな。ママは私の気持ち分かるんのかな」
「大丈夫、友達の気持ちを考えてよく注意できたね。ママは小さい子にも分かるように言っただけだったのかな」
娘は少し考えて、自分の行動は間違っていないと安心できたのか、その後はいつもと変わらず、家族で楽しく食卓を囲みました。

その夜、娘が寝てから、妻と私の日の出来事について話をしました。親としては、自分の家の出来事で、相手が小さい子だったし、まず娘に謝らせてしまおうのだろう。でも、大人が勝手に判断せず、きちんと最初にそれぞれみんなの気持ちを聞くべきだったね。と、夫婦で同じ感想を持ちました。
『親の背を見て子は育つ』と言いますが、今日は逆に娘の小さな背中、相手の立場に立って発言や行動をする大切さを思い出させてもらいました。改めて、相手への思いやり、行動が出来る大切さをしっかりと示せる大人でありたいと強く感じました。

なばりのできごと 2019

7月

- 16日 今年度のみ小中学校・公立幼稚園の夏季長期休暇期間変更
- 18日 伊賀南部クリーンセンターで火災
- 21日 参議院議員通常選挙
- 28日 名張川納涼花火大会 台風により1日延期

8月

- 上旬 未整備の小中学校へ空調整備工事開始
- 23日 (社福)おきつも福祉会と「災害時福祉避難所設置に関する協定」の締結
- 23日 市民ホッケー場で初の大会「2019国民体育大会ホッケー競技東海ブロック大会」開催
- 27日 比奈知ダム管理開始 20周年記念式典

9月

- 1日～ 未就学児の県内医療機関窓口負担の無料化

10月

- 1日～ 幼児教育・保育の無償化
- 1日～ プレミアム付商品券、販売開始
- 14日 郷土資料館内に「なばりミュージアム」がオープン
- 20日 東山墓園被災墓所追悼式
- 22日 認知症サポーター 1万人達成
- 下旬 台風第19号被災地へ給水車・職員派遣

11月

- 9日 大規模災害協力員登録制度開始
- 10日 第50回観阿弥祭
- 11日 国道368号一部区間4車線化
- 16日 市総合防災訓練
- 30日 知事と市長の1対1対談(令和元年度)

12月

- 1日 (社福)名張市社会福祉協議会と「名張市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」の締結
- 5日 (社福)名張市社会福祉協議会・(一社)名張青年会議所・名張商工会議所青年部と「名張市災害時ボランティア支援における協定」の締結



東京2020オリンピック聖火リレーコース決定

東京2020オリンピック聖火リレーのコースに赤目四十八滝不動滝から赤目四十八滝キャンプ場までのルートが選ばれました。名張市を走る本番は、令和2年4月9日です。



名張市民ホッケー場完成

市民ホッケー場が百合が丘市民センター横に完成しました。日本ホッケー協会公認で、観客席は470席あります。令和3年に開催される三重とこわか国体では、ホッケー競技のメイン会場となります。



名張市飲酒運転根絶に関する条例制定

飲酒運転は、重大な事故を引き起こす原因になります。「飲酒運転をしない、させない、許さない」という強い決意で市民や事業者の皆さんとともに飲酒運転の根絶に取り組み、安全に安心して暮らすことができる市民生活の実現を目指します。

名張新能 13年ぶり開催

名張市観阿弥顕彰会の創立50周年と市制65周年を記念し、市役所市民広場で名張新能を開催しました。参加者は、秋の夜空の下、かがり火を灯した中、能楽師たちによる幽玄の舞台を楽しみました。



WHO(世界保健機関) 本市を視察

WHO(世界保健機関)から本市が地域力を生かし「地域共生社会」実現を目指す取組を視察。各地域の支え合い事業や健康づくり、介護予防などの取組を紹介しました。

名張川引堤工事 起工式

大雨による河川氾濫などの洪水被害を防ぐため、名張川の川幅を広げる引堤工事に着手。今後、「名張かわまちづくり」計画に基づく親水広場などの整備も一体的に行われる予定です。



「消防出初式・一斉放水」を開催

日時 令和2年1月12日(日) 午前9時～

▼消防出初式

場所 HOS名張アリーナ

(夏見)

・優良消防団員表彰

・獅子舞披露

・認定こども園名張よさみ幼稚園幼年消防クラブ

による防火演技



▼一斉放水(正午ごろ)

場所 名張川左岸鍛冶町橋下流

虹色の一斉放水を行います(荒天時中止)。



☎ 消防総務室 ☎ 63-5990

「ふるさと納税」大切に活用しています

☎ 総合企画政策室 ☎ 63-7389

◎ふるさと納税 寄附実績

ふるさと名張を応援したいという皆さんから、多くの寄附をいただきました。

平成30年度 寄附額 約 5,215万円 (2,444件)

平成20年の制度開始から、これまで約2億7千万円の寄附をいただき、寄附を積み立てる「ふるさと応援基金」を設けて運用しています。

◎ふるさと納税 活用状況

皆さんからいただきました寄附は、政策実現の貴重な財源として有効に活用しています。

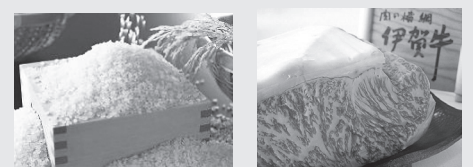
平成30年度 活用額 約 7,201万円 (ふるさと応援基金から)

主な事業

- ◆子ども医療費助成事業
- ◆結核予防・予防接種事業
- ◆ふるさと能文化振興事業 など

名張の元気のために、帰省されるご家族・ご友人に呼び掛けてください

応援いただいた市外の皆さんには、お礼として名張の特産品などを贈呈しています。ぜひ、ご協力の呼び掛けをお願いします。市内・市外の皆さんからの応援をお待ちしています。



読者の声

広報メールサポーターから...

11・2号掲載「大切なのはおもいやりの心」について ▼車いすで出かける方大変さがよく分かりました。お手伝いできることがあればしたいと思いました。 ▼思いやり駐車場や多機能トイレを必要とする人が、必要ときに使えるような社会でありたいと思います。